



MISATO Town Assembly

# 議会だより

2017 **1** No.41

発行／宮崎県美郷町議会  
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1  
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



美郷町消防出初め式

～新春を飾る恒例の美郷町消防出初め式が、1月5日、西郷総合グラウンドにおいて、278名の消防団員参加のもと挙行されました～



## 目次

- 年頭のご挨拶……………2P
- 平成28年12月定例会・第5回臨時会報告……………2～4P
- 一般質問 7名登壇……………5～8P
- 議会活動・編集後記……………9～10P



## 一般会計歳出の主なもの

- ケーブルテレビ監視管理・制御装置更新業務委託料……………10,908千円  
(導入から6年が経過した機器について、メーカーサポートが平成29年3月で終了することから、機器の更新を行い、システムの安定稼働と保守経費の削減を図る。)
- 畜産業生産振興費【県単：畜産競争力強化整備事業補助金】……………43,670千円  
(牛舎・堆肥舎・鶏舎を整備し、生産基盤の強化による畜産経営の計画的な飼養規模拡大と経営の安定を図る。)  
【実施主体-日向地域肉用牛クラスター協議会・東白杵肉用鶏クラスター協議会】  
西郷地区/畜舎新設(繁殖牛舎255㎡・分娩育成牛舎495㎡・堆肥舎140㎡)  
南郷地区/鶏舎新設(鶏舎2棟1,317㎡・鶏舎増設234㎡)
- 林業施設災害復旧工事費(西郷地区林道16路線)……………29,700千円

## 条例の改正

- ◆美郷町議会の議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
- ◆町長等の給料及び旅費に関する条例の一部を改正する条例  
「特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律」が改正されたことにより、これに基づき平成28年12月期末手当より、支給月額を0.1月分引き上げの改正を行うもの。
- ◆一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
平成28年人事院及び県人事委員会の勧告に基づき、給料を平均0.2%引き上げ、並びに平成28年12月に支給する勤勉手当の支給月額を0.1月分引き上げの改正を行うもの。
- ◆区長の設置及び報酬等の支給に関する条例の一部を改正する条例  
南郷地区の神門下一区と神門下二区において、合併に関しての合意が整ったことを受け、神門下区として、平成29年4月からの区長の設置について条例を改正するもの。

## 第5回臨時会

平成28年10月18日に第5回臨時議会が開催され、提出された次の議案についていずれも原案のとおり可決しました。

- 議案第72号 工事請負契約の締結について  
美郷町簡易水道再編推進事業 入下地区配水管布設工事  
《契約の相手方》株式会社 北部産業開発 《契約金額》6,631万2千円
- 議案第73号 工事請負契約の締結について  
美郷町簡易水道再編推進事業 遠方監視設備及び電気計装設備工事  
《契約の相手方》西南電気株式会社 《契約金額》1億2,366万円
- 議案第74号 平成28年度美郷町一般会計補正予算(第3号)  
主に9月の台風16号による豪雨被害による町道の復旧等により、5億4,863万円を追加。
- 議案第75号 平成28年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)  
9月の台風16号による豪雨被害による水道施設整備工事のため、130万円を追加(同額の予備費を充当)。



水道工事が進む入下地区

## 提出された議案と審査結果

(第5回臨時会 10月18日)

議案番号	議案名	審査結果
議案第72号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)
議案第73号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)
議案第74号	平成28年度美郷町一般会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第75号	平成28年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)

## 年頭のご挨拶

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。年頭に当たり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年を振り返りますと、美郷町におきましては、それほど大きな災害もなく過ごせた一年だったのではないかと思います。しかし、全国で発生している想定外の大きな災害が、本町でもいつ発生するか誰にも分かりません。常日頃から住民が安心して住める町づくりのためにも、万全の備えをしておくことが必要だと感じます。

また、国内の景気動向については、緩やかな上向き傾向にあるものの、地方への景気回復の兆しは、まだ遠い状況にあるようです。

そうした中、合併後十年が経過し、課題は山積みですが、「美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を確実に実行し、成果を上げることが美郷町を変えていく第一歩になるものと考えます。昨年十月より庁舎建設が始まりました。町政の拠点となるべく、一日も早い完成を待ち望むところです。

最後に私ども議会といたしましても、常に皆様との対話を重視しながら町政発展のため、全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。すとともに、皆様のますますのご繁栄、ご多幸を心からお祈りし、新年のご挨拶といたします。



美郷町議会議長 森田 久寛

## 平成28年度補正予算の概要

会計別	補正予算額	補正後予算額	
一般会計	1億5,263万円	89億7,841万円	
特別会計	国民健康保険事業	2,383万円	13億9,668万円
	介護保険事業	2,517万円	10億8,545万円
	後期高齢者医療事業	1万円	2億2,692万円
	簡易水道事業	427万円	3億6,410万円
	農業集落排水事業	(※①)0万円	1億2,667万円
	国民健康保険診療所事業	(※②)0万円	3億5,798万円
	国民健康保険病院事業(収益的収支)	234万円	6億3,326万円
	国民健康保険病院事業(資本的収支)	66万円	7,199万円
合計	2億889万円	132億4,143万円	

※①歳出のみの補正。同額の予備費を減額。 ※②予算の組み替えのみ。

## 人事案件

### ◆美郷町人権擁護委員に、藤本 政嗣 氏を推薦

町内5名の人権擁護委員のうち、1名が平成28年12月をもって任期満了となることから、引き続き北郷地区の藤本 政嗣 氏を推薦することに意見を求められ、適任と決定。任期は平成31年12月までの3年間。

### ◆美郷町教育委員会委員に、堀 正人 氏の任命に同意

町内5名の教育委員のうち、1名が今年2月をもって任期満了となることから、引き続き南郷地区の堀 正人氏を任命することに同意。任期は平成33年2月までの4年間。

## 定例議会 12月

平成28年12月定例議会は、12月7日(9日)までの3日間開催されました。平成28年度一般会計及び特別会計補正予算等15件の議案等が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。



# 町政を問う

## 一般質問

一般質問とは、議員が本会議で町政全般にわたり、町長等の執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する指針等について質問することです。一般質問は定例会に限り認められています。

本町では一問一答方式で、議員ひとりの持ち時間は40分です。

平成28年第4回定例会の一般質問は、12月7日、8日の2日間の日程で行われ、7名の議員が登場しました。本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

【問】町道・林道の排水処理対策に

に努めていく。  
【答】県の指導を受けながら、近隣の市町村と連携を取りながら対策

【問】平成28年8月、北郷八重地区の山林で「ヤマダカレハ」によるクヌギ等の被害が発生した。対策として幼虫駆除、サナギ駆除、成虫の誘灯捕殺、卵の捕殺等を実施している。しかしながら、平成28年においても被害が発生し、拡大の傾向にある。今実施している駆除対策で十分と考えているのか伺う。

【答】県の指導を受けながら、近隣の市町村と連携を取りながら対策に努めていく。

【問】北郷黒木地区の茶園で平成27年にチャトゲコナジラミが発生している。連続して平成28年にも発生した。どのような予防対策を考えているのか伺う。



新玉 卓教 議員

農林産物等防除について

【問】町道・林道の排水処理対策に

に努めていく。  
【答】県の指導を受けながら、近隣の市町村と連携を取りながら対策

【問】通学路のうち、町道迫内く南風谷線には猪や鹿等が横断している箇所がある。また、町道下り谷く横八線では、歩道に雑木やかずらが垂れ下がっている状況である。こうした通学路の安全確保を伺う。

【答】設計通り議場はフラットにする。

【問】庁舎建設について  
議場の床は設計ではフラットになっている。他の自治体の議場を見ると、多少勾配がついた議場になっている。執行部、議員席、傍聴席に勾配を付けることはできないか。

【答】建設課が現地調査して対策を検討する。

【問】沢からの土砂流対策について  
台風時に沢から土砂が、用水路及び水田に流入して堆積する箇所がある。フトン籠等設置できないか伺う。

【答】町として、調査し対応しながら計画的に整備する。



園田 義彦 議員

児童・生徒の安全対策について



町道迫内～南風谷線

【問】田代小学校の渡り廊下のマット止めはテープ止になっている。安全対策は十分なのか伺う。

【答】（教育長）学校内の危険箇所については、学校長からの要望で整備する。

## 提出された議案と審査結果

（第4回定例会 12月7日～9日）

議案番号	議案名	審査結果
諮問 第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任（全員一致）
同意 第2号	美郷町教育委員会委員の任命について	同意（全員一致）
議案 第76号	美郷町議会の議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員一致）
議案 第77号	町長等の給料及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員一致）
議案 第78号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員一致）
議案 第79号	区長の設置及び報酬等の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員一致）
議案 第80号	平成28年度美郷町一般会計補正予算（第4号）	可決（全員一致）
議案 第81号	平成28年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員一致）
議案 第82号	平成28年度美郷町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員一致）
議案 第83号	平成28年度美郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員一致）
議案 第84号	平成28年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決（全員一致）
議案 第85号	平成28年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員一致）
議案 第86号	平成28年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員一致）
議案 第87号	平成28年度美郷町国民健康保険病院事業会計補正予算（第2号）	可決（全員一致）
議案 第88号	動産の取得について	可決（全員一致）
請願 第3号	国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書提出の請願	採択（全員一致）
請願 第4号	介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書提出の請願	採択（全員一致）
請願 第5号	後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書提出の請願	採択（全員一致）
発議 第4号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書	可決（全員一致）
発議 第5号	国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書	可決（全員一致）
発議 第6号	介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書	可決（全員一致）
発議 第7号	後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書	可決（全員一致）

## 請願・意見書

～12月定例会において審査された請願、意見書については、いずれも採択、可決されました～

### 請願

- 請願第3号 国民健康保険制度の改革にあたり、国庫負担割合の引き上げを求める意見書提出の請願
- 請願第4号 介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める意見書提出の請願
- 請願第5号 後期高齢者医療制度の保険料軽減特別措置の継続を求める意見書提出の請願

上記3件の請願は、平成28年12月7日に審議を付託された文教厚生常任委員会で審査を行い、採択と決定。その後、12月9日の本会議においても採択されたことに伴い、内閣総理大臣ほか関係機関へ意見書を提出しました。

### 意見書

#### 発議第4号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では、議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにすることが、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成28年12月9日 宮崎県美郷町議会議長 森田 久寛

提出先 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣



【問】児童生徒の通学時における声かけ事件や交通事故等が度々報道されている。本町においても、事故が有り得ると想定した指導が必要と思われるが、どのような対応がなされているのか。合わせて交通事故のリスクを減らすため、児童生徒に反射テープの付いたタスキ等を掛けさせることも必要と思われる。また、部活等で下校が遅くなる生徒については、スクールバスに同乗できるような対策が必要であると思われるが。

【答】（教育長）児童生徒の安全対策については、行政、学校、保護



田代小学校児童登校風景

施策が展開されているが、次のことについて伺う。

①総合戦略の効果検証と改定を行うとなつているが、いつの時点で、どの範囲まで行うのか。

【答】毎年度検証し、必要とあれば基本目標まで改定し、目標達成に向けた施策とする。

②「住まいづくり」、「暮らしづくり」は一体的に進めないと移住定住の目標は達成できない。町内での就業は限られるし、重要なのがベトナム構想だと思う。旧黒木小学校校舎跡の活用計画はどうなつているのか。また、今後新たな施策の考えはないのか。

【答】救急救命士の住宅として利用することにしていたが、それだけでは地方創生交付金の交付が難しいことから、2階部分は救急救命士の住宅、1階は誘致企業の事業所とすると考えている。今後の施策として、住宅地の分譲とか住宅の整備を進めていく。

③宅地の分譲は黒木地区でも7区画ほどできる遊休町有地がある。他にも町内には同様の遊休地が相当あると思う。これらの土地の有効活用を図る上からも格安で、あるいは住宅を建て一定期間住めば宅地代は無料にするとか、思い

者が連携しながら進めているが、さらに綿密な対策を講じていきたい。タスキ等に関しても、対応していく必要があると思われる。また、部活等において下校が遅くなるような生徒には、状況を判断しながら対応していきたい。

【問】ゴミ収集について

【答】ゴミは収集日当日、朝8時までに出すこととなっている。高齢者や車の運転をされない方々にとつては、雨天時また寒さ等でゴミを朝方出すということは困難ではないかと考える。ゴミステーションボックスの補修等を行い、雨でも濡れないようにし、資源ゴミについては、前日の昼間でも出されるような対応が必要と考える。また、ゴミステーションボックスが狭くて使用しづらい箇所について、増設等はできないか。

【答】ゴミを事前に出すということは、景観を乱すようなことも想定され、収集日当日出すのが望ましいと考える。どうしても当日に出すことが困難な方がおられれば、何らかの対策は検討したい。ステーションボックス増設については、検討させていただきたい。

切った施策が必要では。

【答】今までの分譲とのバランスも考慮し、買ってもらえるような適正な価格を設定して、積極的に分譲を進めていく。



旧黒木小学校

④「結婚・子育て支援」は5年後の出生数を140人としているが、この目標には婚活支援とともに、子育て支援が重要。このため今行っている出産祝金、保育料の軽減、医療費・給食費の助成、高校就学支援等を1世帯（1夫婦）当りの子ども数に応じて拡充できないか。（例・出産祝金を3人目は20万円、4人目は30万円。給食費は3人目以降は無料、高校就学

### 美郷町補助金について



甲斐 栄 議員

【問】美郷町育英奨学金貸与条例の定住には返還免除の範囲が定められているが、人口対策、担い手対策のため、「職種」を削除できないか。また、町外からの転入者についても、他自治体で借りていた奨学金の返還分については、定住助成金として支援できないか伺う。

【答】表示の仕方が不明瞭なので、免除の範囲を次の議会でも条例の改正を提案したい。転入者の助成は、今は考えていない。

【問】「ガンバレ！農業びと応援プロジェクト事業」実施要領の中で、農業用資材（消耗品的資材は除く）とある。ビニールハウスに使用する被覆資材は耐久性が高い。農業用資材として補助対象にできないか伺う。

【答】来年、県単事業で対応し、生産者の負担軽減を図りたい。

支援は3人いれば15万円、4人いれば20万円等。また「子育てしやすい町」をアピールできる「美郷町子宝条例」の制定、さらに財源の裏付けとして「子宝基金」の設立は考えられないか。

【答】支援を拡大しても子どもが増えるとは思わない。財政的なこともあり、適正な範囲で助成したい。条例、基金については提案として承っておく。

### 国民健康保険制度について



小路 文喜 議員

【問】①住民負担を軽くするため、その他の健康保険に比べ負担額の多い国保税を引き下げる必要がある。②また、子育て支援の立場から、子どもに対し保険税の減免を求める。

【答】①今後とも医療費が増えれば、保険税は引き上げる。②子育て支援は国保以外の制度の中で対応したい。

【問】交流人口対策について町観光事業、黒木区ベトナム構想等を総合して考え、延岡圏人口呼び込み対策として、南郷〜西郷〜北郷〜延岡間のバス運行について、検討はできないか伺う。

【答】必要な手段と考えて、関係機関へ働きかけたい。

【問】空中防除機導入について適期防除、労力不足解消、受託事業拡大のため、町内において試験導入の計画をはいかがでしょうか伺う。

【答】現在計画はないが、希望すれば支援したい。国の動向を見ながら、町としてしっかり対応していきたい。

### 美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略について



小田 照男 議員

【問】総合戦略は平成27年度〜31年度を計画期間として、4つの基本目標と5年後の数値目標を掲げて

【問】地震が頻発する中、観光客や職員の安全確保のため、観光施設などに防災無線の設置が必要と考える。また防災無線運用では、火災発生の情報などを広報する必要があると考える。

【答】防災無線がない施設は設置を検討する。運用については、広報する方向で検討する。

【問】町の条例や補助金要綱などは、美郷町ホームページで閲覧できるように、また各種申請用紙なども自宅で印刷できるようにして、町民生活の利便性を図る必要がある。

【答】条例や各種申請用紙などは自宅で印刷できるように検討する。

【問】赤字経営のレイクランドのレストランの改善はどう取り組まれたのか。またプールの活用として、スケートボード場の設置・利用が出来るようにする等集客対策の強化を図る必要があると考える。

【答】レストラン経営は、在庫管理の徹底、仕入品目の見直しなどで改善する。スケートボード場設置については前向きに検討する。その他の施設（スノーボード練習台、ウォータージャンプ台の設置）についても受託者と協議する。



スポーツランド美郷への  
取り組みについて



甲斐 秀徳 議員

①4年後には東京オリンピックが開催される。また、2026年第81回国民体育大会が47年ぶりに宮崎で開催されることがほぼ確定したとの報道もある。本町でも各団体のスポーツも積極的に行われているが、今後スポーツランド美郷への取り組みを行うのか伺う。



旭化成陸上部による陸上教室

リートを目指す子どもたちへの直接指導のために、指導者を招いて陸上競技、バレーボールの指導を行う。関連では県が進めているワールドアスリート発掘育成プロジェクトで、本町より小学生1名、中学生2名が県の強化選手として参加している。

【答】(町長) 健康で活力のある町づくりには生涯スポーツは非常に重要と考えている。本年度より地方創生総合戦略の一つの事業として県の補助を財源に、スポーツ少年団や部活に対する助成、その指導者等を対象とした「みさとっ子「夢」プロジェクト事業」に取り組んでいる。東京オリンピック等も視野に入れながら、町としても事業の更なる充実を図る。

【答】(町長) 健康で活力のある町づくりには生涯スポーツは非常に重要と考えている。本年度より地方創生総合戦略の一つの事業として県の補助を財源に、スポーツ少年団や部活に対する助成、その指導者等を対象とした「みさとっ子「夢」プロジェクト事業」に取り組んでいる。東京オリンピック等も視野に入れながら、町としても事業の更なる充実を図る。

【問】庁舎新設に伴う周辺整備について

【問】南郷鬼神野の森の駅について、今後いつまでも現在のようないきいきとした環境を維持したい。再生委員会」に運営を任せたいのか考えを伺う。

①商工会併設については。【答】商工会としては入居したいとの意向で進めていたが、役員協議の結果、今回については一応見送らせていただきたいということであった。

【答】「鬼神野ふるさと再生委員会」には現在指定管理者として施設の維持管理を委託している。管理運営については、次期指定管理者を募集する時点で、特別な応募がない限りは、「鬼神野ふるさと再生委員会」に継続した施設管理をお願いしたいと考えている。

②商工会に隣接する元理髪店の家はどうか。【答】いずれは解体、撤去したい。

【問】農用地開発跡地について南郷村時代に農用地開発がされた所があり、耕作放棄され、何も作付けされないままになっている所が多く見られるが、このことについてどのような対策をとるべきと考えているか伺う。

③周辺に点在する借地駐車場はどのようにするのか。【答】職員駐車場としては不足気味であるので、今後、購入の予定で進める。

【答】現在、南郷無田地区で「ヒサカキ」の実証展示圃を設置しており、再生作物として推進できると判断されれば、これらの耕作放棄地も活用しながら対策に努めていく。そのためには、担い手の確保もあわせてしっかりと取り組んでいきたい。

④新庁舎に隣接する町道は整備するのか。【答】設計が終了したので、道路拡張を進める。

【問】南郷鬼神野の森の駅の今後について



尾上 忠保 議員

【答】(町長) 健康で活力のある町づくりには生涯スポーツは非常に重要と考えている。本年度より地方創生総合戦略の一つの事業として県の補助を財源に、スポーツ少年団や部活に対する助成、その指導者等を対象とした「みさとっ子「夢」プロジェクト事業」に取り組んでいる。東京オリンピック等も視野に入れながら、町としても事業の更なる充実を図る。

委員会活動

■総務常任委員会

①調査日及び目的 平成28年12月12日～13日  
西臼杵常備消防の設立経緯と現況、熊本地震の実態と復興状況について

調査の概要(意見)

全国的に消防の常備化が課題になっており、今後本町での常備化問題等に資するため、町の状況等が類似している西臼杵常備消防について調査を行った。



西臼杵広域消防視察調査

発足にあたり、施設整備並びに今後の運営を考えると、財政問題が大きかったようである。常備化すると消防署と別に消防本部内に総務係、予防係、警防係を置き、守備範囲が広がることや消防車両等設備更新対策、施設の老朽化対策のための基金造成も必要とのことであり、常備化は慎重な検討が必要と感じた。

また、地元住民の方に案内をお願いし、熊本県益城町を中心に熊本地震の被害状況等について調査を行った。

ようやく公費による取り壊し等が始まったとのことであり、復興はまだ先のことだと感じるとともに、国県等の対応の遅れが目立つと感じた。本町でも地震等災害対策を住民の暮らし再建、町の復旧との立場からどう構築するかを今後の課題として研究する必要があると感じた。

■産業建設常任委員会

①調査日及び目的 平成28年10月19日  
町有林長期受委託契約の現状(平成27年度主伐現地視察)、ヤマダカレハ被害状況調査

調査の概要(意見)

平成27年度中に皆伐を行った西郷、北郷地区の現場並びに北郷内のヤマダカレハの被害林の調査を行った。

ヤマダカレハの駆除にあたっては関係課職員や森林組合の職員、作業班の苦勞を感じた。一日も早いヤマダカレハの撲滅を支援したい。また、耳川広域森林組合美郷支所内で、今後の林業の問題点、再造林対策等に関し意見交換を行った。今後、山主の高齢化や不在所化等を考えると、森林組合との協働はもちろん、民間事業者を含め、林地を守るための情報公開や集約化、林業を守るためのしっかりと安定した支援体制が重要と感じた。

②調査日及び目的 平成28年11月15日～16日  
CLTを含むエンジニアウッドの現況と将来性(吉田産業㈱)、酒谷地区における地域おこしの現況と坂元棚田のオーナー制度の状況と問題点(道の駅酒谷・坂元棚田)

調査の概要(意見)

県内で唯一CLTのJAS認定工場である吉田産業㈱において、CLTの現物、集成材工場や木質バイオマス発電所を視察後、今後の木材需給状況等についての意見交換を行った。CLTは軽量で、工期短縮も可能なことから、また性能が安定していることから、今後ますますの需要拡大が見込まれる。

また、道の駅酒谷・坂元棚田では地域おこし協議会長から話を伺ったが、行政主導ではなく、公民館等をうまく巻き込みながら活動されており、高齢者の生きがいづくりの点からも取り組みは大いに評価できる。本町においても独自の取り組みに対する支援策を含め、今後の取り組みを構築すべきであると考えている。

※CLT…板の層を各層で互いに直交するように積層接着した厚型パネルのこと。  
※エンジニアリングウッド…加工工場で様々な手法を用いて製造された製品で、主に接着剤を用いて作られる木質系材料の総称。



主伐現地調査



吉田産業㈱工場視察



傍聴のご案内

定例会会期日程、一般質問通告一覧を掲載しておりますのでご覧ください。  
\*美郷町ホームページ(URL) <http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>

傍聴席へどうぞ!! お問い合わせは議事事務局へ  
(電話66-3607)

次の定例会は、3月3日開会予定です。

12月定例会には、ご多用の中、8名の方に傍聴にお越しいただきました。ありがとうございました。



# 議 会 活 動

## 10月

- 6日／東白杵郡町村監査委員研修（～7日）
- 13日／県町村議会議長会臨時総会・議員大会
- 18日／議会運営委員会・全員協議会・第5回臨時会
- 19日／産業建設常任委員会所管事務調査
- 24日／第1回県北部広域行政事務組合議会
- 26日／東白杵郡幹部議員研修会



東白杵郡幹部議員研修会

## 11月

- 8日／日向東白杵広域連合議会
- 9日／第60回町村議会議長全国大会
- 10日／東白杵郡町村議会議長会政務調査（～11日）
- 14日／県町村議会幹部議員研修会
- 15日／産業建設常任委員会所管事務調査（～16日）
- 17日／森林・林業活性化議員連盟連絡会議総会研修会
- 19日／延岡市新庁舎落成記念式典
- 24日／県町村議会広報研修会  
平成28年度定期監査（～25日）
- 26日／日向看護高等専修学校創立50周年記念式典
- 30日／議会運営委員会・全員協議会



県町村議会広報研修会

## 12月

- 2日／東白杵郡町村議会議長会
- 5日／入郷地区衛生組合議会
- 7日／第4回定例会（～9日）
- 12日／総務常任委員会所管事務調査（～13日）
- 27日／議会広報特別委員会



総務常任委員会熊本地震被害状況等調査

## ～要望活動を実施しました～ 平成28年9月29日～30日

中央省庁（国土交通省・林野庁・農林水産省）、県選出国會議員への要望活動を実施し、関係する下記事項についての実状を訴え、支援を要望しました。

### 【要望事項】

- 有害獣対策の予算の確保について（農林水産省）
- 森林整備事業の予算の確保について（林野庁・農林水産省）
- 地方への道路整備に係る予算の確保について（国土交通省）



林野庁



議員会館事務所

## 編集後記

町民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

顧みて昨年は、熊本地震、茨城地震、東北台風災害、糸魚川の大火災等改めて地域防災計画、豪雨、地震、津波に対してのバックアップ等の諸問題を含めて、広域的な視野の元に考察する必要性を感じました。

また、リオオリンピックでは、日本選手の素晴らしいプレイを見せてもらい、感動いたしました。四年後の東京オリンピックがこの様に素晴らしいオリンピックであってほしいものです。

一方、アメリカの新大統領が誕生し、その結果どのような影響がわが国においてあるのか、今後注視していかねばなりません。新庁舎も三月には完成の予定です。

議会としてもこれを機に、ますます住民に近い議会を目指し、内容をより分かりやすくお伝えしていきます。どうぞ新議場での傍聴にも足を運んでいただきますようお願い申し上げます。

### （編集委員）

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 小路 文喜 |
| 副委員長 | 那須 富重 |
| 委員   | 甲斐 秀徳 |
| 委員   | 小田 照男 |
| 委員   | 新玉 卓教 |
- 〓 ご意見をお寄せください 〓